

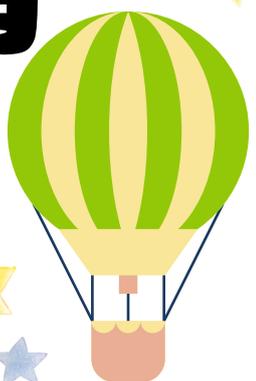


おでん ODEN オープン 学習会

色覚多様性と人権教育

日時 2月8日(土曜日) 午後1時30分から 午後4時30分まで

講師 尾家宏昭さん (カラーメイト)

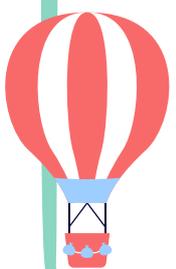


日本に「色の感じ方にちがいがある人」の存在が伝わったのは明治の初めです。大正時代になると学校で「色覚検査」を受けることが全員に義務づけられました。その制度は2002年まで80年以上にわたり続けられ、「色覚検査表が読めない人」に対する他国にない誤った認識や施策をつくり上げました。

2017年「色の感じ方にちがいがある人」を「異常」ととらえることは誤りであるという認識から「色覚多様性」という概念・用語が日本遺伝学会から提起されましたが、その理由や理解が広がっているとは決して言えません。

「色の感じ方にちがいがある人」への職業制限に対しては、【「異常」とされる子どもは、不相当とされる仕事に就くことを避けさせるためにすべての子どもたちに「色覚検査」を受けさせるべきだ】という考え方に多くの人が賛同するようです。文科省もその考え方をもとに「学校での色覚検査を再開」させるよう求めています。

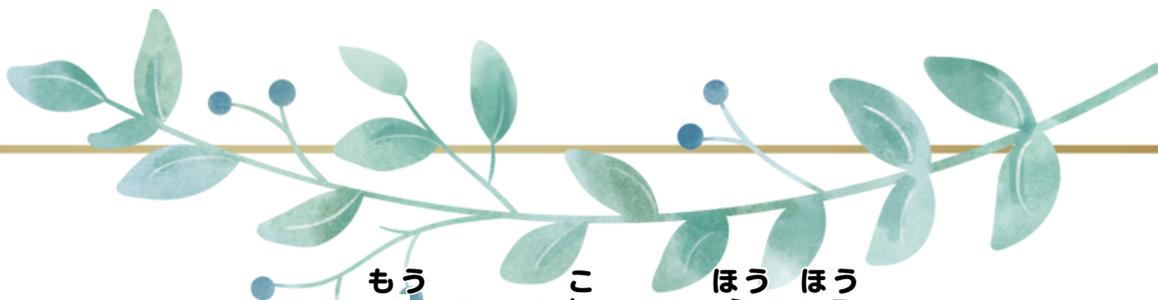
この問題は明治以降につくられた問題です。色覚多様性について学び、さまざまな人権課題が明治時代に始まったことをごいっしょに考えたいと思います。



会場: 大阪市立中央会館 定員: 30人 (先着順)
締切: 2月3日 (月曜日) 参加費: 1,000円

申し込み方法は裏面を
ご覧ください





お申し込み方法

★必ず申し込みをしてください。申し込みをされていない方は参加できません。

事務局のメールアドレスに【名前・所属・住所・連絡先（電話番号やメールアドレスなど）・参加の動機】をご記入のうえ、お申し込みください。件名は「2月8日オープン学習会参加希望」としてください。

事務局 メールアドレス oden_office@yahoo.co.jp

会場：大阪市立中央会館

【所在地】

〒542-0082 大阪府中央区島之内2-12-31

【最寄駅】

大阪メトロ堺筋線／長堀鶴見緑地線 長堀橋駅

大阪メトロ千日前線／近鉄難波線 日本橋駅

どちらの駅も ⑥号出口



主催：大阪多様性教育ネットワーク (ODEN)

Osaka Diversity Education Network

共同代表 沖本和子 土田光子 森実

ODEN ウェブサイト



ODEN フェイスブック

